

1 活動のねらい

雪上活動を楽しみながら、自然の中で五感を使って感受性を育むことができます。

2 活動の概要

スノーシューを履いて冬の山林を歩きながら、動物の足跡を探したり樹木観察をしたりします。

3 人数・時間・場所

- (1) 人数 60名程度まで
- (2) 対象 小学生以上
- (3) 期間 1月～2月下旬
- (4) 時間 1～2時間
- (5) 場所 交流の家周辺

4 指導について

活動は、原則、団体の自主活動となります。依頼があれば、スノーシューの履き方等について交流の家職員が説明します。

5 準備する物

区分	内容		備考
団体	・救急用品		
個人	・防寒具、帽子、手袋、水筒、リュック、長靴、タオル等		・必ず準備のこと
交流の家	・希望する団体には下記の用具を貸し出し		<ul style="list-style-type: none"> ・利用申込書と同時に借りる数を申し出る ・ストック貸し出しあり ・乾燥室から搬出入する
	スノーシュー	～90kg 20足	
		～60kg 60足	
		～40kg 30足	
	・無線機（事務室との連絡用）		

6 活動内容

- (1) スノーシューをつけ、歩いてみる。
- (2) 森の中に入り、樹木観察（樹皮や冬芽の観察）や動物の足跡を探す活動を行う。
- (3) 森の中で見つけたものについて、みんなでふりかえる。

7 実施上の留意点

天候により、実施できない場合があります。

あらかじめ、中止時の活動計画を決めておいて下さい。

